



くじ 市議会だより

第30号

2013年
(平成25年)
2月1日発行



— 雪の中サッカーを楽しんだ川貫保育園児達 —

主な内容

- 市議会を読む 12月定例会…………… 2～3
- 委員会の審査から…………… 4
- 一般質問・各会派の関連質問…………… 5～11
- 特別委員会の設置／傍聴席からひとこと…………… 12

議会改革推進特別委員会を設置

第9回市議会12月定例会は、12月6日から12月19日までの14日間の会期で開かれました。12月定例会では、平成24年度一般会計及び特別会計補正予算、職員の給与に関する条例等の一部改正、待浜小学校角柄分校統合に伴う小中学校設置条例の一部改正、財産の取得に関する議案、人権擁護委員候補者の人事議案など、市長提出議案22件と議員発議案3件について審議し、すべての議案を承認、可決、同意しました。

また、一般質問は、各会派を代表して5人、個人で2人の議員が登壇して質問を行いました。最終日には、議会改革推進特別委員会を議員発議により設置しました。



福祉灯油受付窓口

補正予算

●平成24年度一般会計補正予算(第5号)
今回の補正は、東日本大震災復興交付金事業や、国県支出金の内定による事業費の調整などに要する経費を中心に計上し、既定の予算額に歳入歳出それぞれ21億1672万円を追加し、補正後の予算総額を301億4704万円と

するものです。
主な補正の内容は次のとおりです。

- 障害者自立支援事業費
自立支援給付費の増等
1億5889万1千円
- 企業立地促進事業費補助金
市内に工場又は事業所等
新設、増設する経費に対する補助金
1926万8千円
- 災害弔慰金
災害により死亡した市民の

遺族に対する災害弔慰金の支給
250万円

- 久慈市立園芸センター用地取得事業費
園芸センターの用地取得
2218万円
- 福祉灯油等購入費助成事業費
高齢者等の低所得者を対象とした、福祉灯油等支給事業
1719万8千円
- 紹介宣伝事業費
久慈、東京間の高速夜行バ

ス運行開始に伴うバスラッピ
ング広告料等
141万8千円

- 復興関連道路新設改良事業費
湊地区の大崎本通り線、(仮)湊源道線等新設改良
1億2790万円
- コカ・コーラ復興支援基金
コカ・コーラ復興支援金を活用して長内小学校に太陽光発電及び蓄電設備を設置
3050万円

※コカ・コーラ復興支援基金とは
岩手、宮城、福島県の公立

小中学校総計50校を目標に、20kwを上限とした太陽光発電及び16kw相当を上限とした蓄電池設備を設置する費用を助成するもの。(上限3000万円)

・岩手県中学校総合体育大会等参加補助金

県、東北、全国大会等への出場に係る交通費、宿泊費、大会参加料等の補助
235万3千円

・体育施設維持管理費
市宮野球場法面、路肩補修、SBO表示盤修繕等
166万円

・過年発生単独災害復旧事業費
小袖防潮堤水門・陸間遠隔

操作化調査設計委託料
2300万円

条例等

条例の改正などの議案16件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

●一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

承認=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=賛成多数
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
同意=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致

議案等審議結果

- 【補正予算】
- 平成24年度久慈市一般会計補正予算(専決第1号)の専決処分
に関し承認を求めることについて
 - 平成24年度久慈市一般会計補正予算(第5号)
 - 平成24年度久慈市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
 - 平成24年度久慈市魚市場事業特別会計補正予算(第2号)
 - 平成24年度久慈市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
- 【条例等】
- 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
 - 市道の構造の技術的基準等を定める条例
 - 移動等円滑化のために必要な市道の構造に関する基準を定める条例
 - 移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例
 - 都市公園条例の一部を改正する条例
 - 市営住宅等条例の一部を改正する条例
 - 下水道条例の一部を改正する条例
 - 久慈市立小中学校設置条例の一部を改正する条例
 - 水道法施行条例
 - 財産の取得に関し議決を求めることについて
 - 負担付きの贈与を受けることに関し議決を求めることについて
 - 財産の貸付けに関し議決を求めることについて(5件)
- 【人事】
- 人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて
- 【議員発議】
- 久慈市議会委員会条例の一部を改正する条例
 - 久慈市議会会議規則の一部を改正する条例
 - 議会改革推進特別委員会の設置について

ようにするもの。

人事

●人権擁護委員候補者に清水頭クニ子さん(山形町川井)を推薦することに同意しました。

議員発議案

●久慈市議会委員会条例の一部を改正する条例

●久慈市議会会議規則の一部を改正する条例

●議会改革推進特別委員会の設置について

議会改革検討委員会の答申を受けて、議会改革の取り組みを推進するために特別委員会を設置しようとするもので、全会一致で可決しました。

特別委員会の構成は、議長を除く議員全員とし、委員長に桑田鉄男議員、副委員長に小野寺勝也議員が選出されました。

●財産の貸付けに関し議決を求めることについて

前述の負担付き贈与を受けた仮施設を、中小企業等の早期事業再開を支援するために、無償貸し付けし

委員会の審査から

総務、教育民生、産業建設の各常任委員会を
12月14日に開き審査しました

総務

総務委員会に付託された議案1件を審査しましたので、その概要を紹介します。

●一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

岩手県人事委員会の勧告に基づいて、一般職の職員、市長、副市長、教育長及び議員の期末手当の支給割合を改定しようとするものです。

具体的な内容は、官民給与の格差を是正するため、平成25年度以降に支給する6月と12月の期末手当の支給割合を、0.025月分、併せて年間0.05月分を削減しようとするものです。

●久慈市立小中学校設置条例の一部を改正する条例

待浜小学校角柄分校については、平成20年5月に教育委員会が定めた、「学校再編のための基本方針」に基づき、待浜小学校へ統合し、廃止することについて、平成20年5月から地区町内会及びPTA

県の勧告を参考にすることが現実的であり地域の実態に即しているとの判断し、県の勧告に準拠しています。

そのほか、県内他自治体の状況、ラスパイルズ指数の是正、職員組合との交渉経過、近年における期末・勤勉手当の支給割合などについて質疑答弁が交わされ、採決の結果、賛成多数で、原案のとおり可決すべきものと決しました。

教育民生

教育民生委員会に付託された議案1件を審査しましたので、その概要を紹介します。

●久慈市立小中学校設置条例の一部を改正する条例

待浜小学校角柄分校については、平成20年5月に教育委員会が定めた、「学校再編のための基本方針」に基づき、待浜小学校へ統合し、廃止することについて、平成20年5月から地区町内会及びPTA

と延べ8回に渡り懇談会を開催してきました。

その結果、地区町内会及びPTAから、角柄分校の廃止について文書により同意する旨の意志表示があったことから、平成25年4月1日に待浜小学校と統合しようとするものです。

【問】学校再編に際し、待浜小学校を統合先にするという意見の最終的な合意については、地域住民が全て関わった上での合意だったのか。



角柄分校を視察する教育民生委員会

【答】地区住民との懇談会を重ねてきた中では、地区の行事や地域性からも待浜町の地区住民という意識が強いことから、待浜小学校本校との統合となりました。

地区住民の方々の意見を十分に聞いており、住民全員の合意と捉えています。

そのほか、保護者の勤務先等の事情による学区外就学について、今後の児童数の見込み、教育環境の変化に伴う児童の見守り、角柄分校の土地の所有者などについて質疑答弁が交わされ、採決の結果、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

産業建設

産業建設委員会に付託された議案14件について審査しましたので、そのうち1件について概要を紹介します。

●負担付きの贈与を受けることに関する議決を求めることについて

東日本大震災により著しい被害を受けた中小企業等の早期事業の再開を支援するため、独立行政法人中小企業基盤整備機構が整備を行った仮施設について、負担付きの贈与を受けようとするものです。

具体的な内容は、整備された仮施設23件については、贈与後は市が引き続き被災事業者のために当該施設を管理及び運営し、これらの財産については、施設の完成から5年後にそれぞれの入居者に対して、市から無償譲渡する予定となっております。

負担付きとは、機構が整備した施設の完成後5年間は、個人または私企業に譲渡しないこととし、違反した場合には、整備に要した経費を機構に返還することを条件とするものです。

審査の中では、現在の所有権の所在などについて質疑答弁が交わされ、採決の結果、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

●一般質問

清風会 高屋敷 英則 議員

市独自の被災者支援は

市長―住宅建設等への利子補給や被災跡地買い上げなど

【問】被災者の自立支援について、市独自のきめ細やかな支援の取り組みは。

【答】県で行っている住宅建設及び補修に係る金融機関からの借り入れに対する利子補給をかき上げし、6～10年目までの5年分の利子額を、借り入れ当初から一括助成することとした。さらに、集団移転の被災者へは、住宅再建の資金になるよう被災跡地を買い上げるほか、被災家屋取り壊し費用の一部を助成することとしている。

【問】放射線の風評被害と補償の状況は。

【答】JAグループ東京電力原発事故農畜産物損害賠償対策岩手県協議会における平成24年10月までの請求累計額は約129億円であり、風評被害

害によって販売額の減少など影響があるものと認識している。市としては、観光客や消費者等の不安解消のため、放射線測定値の公表や風評被害の軽減が図られるよう関係機関、団体と連携を図りながら補償問題を含め適切に対応してまいりたい。

【問】再生可能エネルギーについての取り組み状況とそのエネルギーを媒介とした環境未来都市を展望する考えは。

【答】風力発電は風況観測、環境調査結果が報告されつつあり、その可能性に期待している。

波力発電は、5年間の研究期間が始まり実証試験に向けた種々調査が進められている。バイオマス発電については導入実現に向けた調査研究を進



山形町地区で飼育されている短角牛

めたい。こうした再生可能エネルギーの導入を図りながら持続可能な未来社会実現に向けて取り組んでまいりたい。

【問】頭数減少と価格低迷で経営多難な短角牛の振興策は。

【答】今年度の短角牛子牛市場価格は一頭13万円ほどで、ピーク時の半額程度であった。今後は、国産飼料100%による繁殖から飼育まで一貫生

産体制を確立させ、安全、安心でうま味成分豊富な赤身肉の特性などPRして、厳しい現状を打破してまいりたい。

【問】中心市街地活性化について、第2期基本計画の進捗状況は。北三陸くじ冬の市の現状をどう捉えているのか。また、三陸鉄道を核とした駅前活性化アクションの考えは。

【答】第2期基本計画については内部検討している段階である。北三陸くじ冬の市により市街地活性化など図られていると認識している。三陸鉄道は、来春全線運行再開されることから、これを核として駅前周辺の活性化を進めてまいりたい。

【その他の質問項目】漁業について、国民年金改正法案について ほか

各会派の 関連質問

清風会

◆小柳 正人 議員

住宅太陽光発電の普及促進は

【問】住宅用太陽光発電の設備補助金の利用状況は。さらなる普及促進のために太陽光相談センター設置の考えを問う。

「食糧供給基地」「エネルギー供給基地」構想を問う

市長—毎年度実施計画を策定し、重点的に取り組む

【問】 他地域にも貢献し得る食糧供給基地、エネルギー供給基地構想について具体的な戦略を問う。

【答】 復興計画10力年の間、毎年度、実施計画を策定しながら重点的に取り組む。食糧供給基地については、安全・安心がキーワードになると認識して、地元食材の農林水産物を内外にPRしながら振興を図りたい。エネルギー供給基地は、太陽光、風力、バイオマス、波力等様々な可能性について調査研究を進めている。

【問】 緊急雇用創出事業について、新年度における事業見通し、事業規模を問う。

【答】 事業規模については、当市への平成25年度の配分が6億3436万円であり、現時点では平成24年度の約半分程度の事業しか実施できない見通しとなっている。今後、国・県に対して追加配分の要望を行ってまいりたい。

【問】 国内外自治体の姉妹都市締結を積極的に進めるべきと思うが、その考え方を問う。

【答】 東日本大震災において



6月15日実施の津波避難訓練の様子

県内外の自治体並びに各種団体から多大な支援をいただき相互援助協定の重要性を改めて認識したところである。

市では現在94市町村と災害時相互支援応援協定を締結している。今後においても、さらなる防災力の向上を図るため、自治体及び各種団体との協定締結を含め、あらゆる方法を検討してまいりたい。

【問】 第7回マニフェスト大賞秋吉久美子審査員特別賞受賞と今後の防災意識啓発についての取り組みについて問う。

【答】 過去の津波の経験を生かした津波防災の日常化への取り組みなど一連の防災教育が評価され、去る11月2日当市がマニフェスト大賞特別賞を受賞したところである。今後においても、防災あるいは減災の観点から地域防災の向上が必要と考えており、毎年6月15日に実施している津波避難訓練はもとより、自主防災組織の育成強化やワークショップ開催など、市民防災意識高揚に取り組んでまいりたい。

【問】 復興予算についての新基準決定に対する市長の所見を問う。

【答】 復興推進会議が決定した予算計上に関する新基準は、津波対策、学校耐震化のうち緊急性の高い防災事業に限定するとされている。事業採択の厳格化が予想されるため、各種施策の必要性について理解が得られるようより一層取り組む必要がある。

【その他の質問項目】 交通安全対策、緊急雇用創出事業について ほか

一般質問

政和会 砂川 利男 議員

国政に係る消費税と原発について

市長—専門的な分析検討を経たうえで判断したい

【問】 消費税が、初めて導入された時、1%当たり年間4万円程の増税と試算等が出た記憶があるが、今般、10%にもなると非常に大きな影響があると思うが、その認識を問う。

【答】 消費税の増税については喫緊の課題であり、震災からの復興事業への影響が懸念されることから、経済状況の好転に向けた総合的な経済対策を講ずる事を前提に行われるべきと考えている。

【問】 原発問題について、平成18年9月にアクティブ試験と称して放射能を太平洋に放流が公に認められた事から、特に世界の三大漁場と称される三陸の海が将来放射能に汚染され、魚を食べられない恐れ懸念は極めて重大と思う。市民を守る立場に立つ市長と市民は、一体の

共有認識を持ってないのかとの思いから、明確な発信を久慈市としてすべきと思うが、その認識を問う。

【答】 原発事故その後の様々な影響を考えると原発に頼る政策は、方向を転換しなければならぬと思っているがなかなか難しい問題で、スローガンでもって論じる問題ではないと考えている。

【問】 地上デジタル放送化による新たな難視聴地域と、携帯電話の不感地域、ラジオの難聴が解消されない現状を問う。

【答】 テレビの難視聴地域については、国等の関係機関に対し維持管理に関する制度の拡充を要望しながら、恒久的な対策手法を検討している。携帯電話の不感地域は、依然として存在しており、解消に向



排水処理対策が望まれる久慈郵便局付近

け引き続き取り組んでまいりたい。ラジオの難聴は、受信困難な場所が点在する現状から、国及び放送事業者者に抜本的な対策を要望してまいりたい。

【問】 山根中学校とべっぴんの湯の中間の山手側からの大雨時における排水処理対策と、浸水常襲地区の久慈郵便局付近の排水対策の状況は。

【答】 下戸鎖橋場線、山根中学校付近は、桂の水車広場等へ通じる観光路線としても重要な路線であり、現在改良整備を進めている。久慈郵便局付近の排水対策は、下水道雨水排水計画に基づき、浸水被害歴や財政状況を勘案しながら、ポンプ場を整備されるまでは仮設排水ポンプで対応してまいりたい。

【問】 林道茅森線の早期開通の見通しを問う。

【答】 被災箇所は地すべり性の崩壊とことから、今年度内完成は困難であり、開通は平成25年秋季までずれ込む見通しと振興局林務部から伺っている。

【その他の質問項目】 市道整備について、歴史の掘り起こしについて ほか

創政会

◆下川原 光昭 議員

津波浸水区域内の学童保育施設移転について

【問】 津波浸水区域内の学童保育施設は、学校の移転と合わせて検討すべきと思うが考え方を問う。

【答】 当市における区域内学童保育施設は長内及び久慈湊の2ヶ所あり、いずれも直接被害はなかった。移転については津波防災の観点から防災対応に万全を期しながら、現施設での事業を実施してまいりたい。

【その他の質問】 ドクターヘリの早期運行、遊休農地、耕作放棄地の解消策 ほか

◆藤島 文男 議員

市道天田内三日町線の整備を

【問】 市道天田内三日町線の大沢田橋付近丁字路及び天田内橋付近の拡張整備について問う。

【答】 これまでに大川目町三日町交差点及び狹隘部の拡張を実施してきたところであり、

【答】 住宅太陽光発電補助申請は48件で、利用申請額は905万7千円の見込みである。太陽光発電普及啓発の取り組みとして、県の講習会の周知等図りたい。太陽光相談センター設置については、市民の要望等状況を見ながら対応したい。

◆畑中 勇吉 議員

放射線被害について

【問】 市町村長会等の要望で100ベクレル以下の牧草地について、県議会で除染予算が計上されているのに、当市の状況は国の除染基準値である100ベクレル以上について除染がまだ進んでいない。今後の取り組みは。

【答】 50ベクレルを超え100ベクレル以下の当市の除染面積は25haである。畜産関係の除染については現場の意見を踏まえ最善を尽くしたい。

【その他の質問】 光ファイバーエリア拡大

● 一般質問

市内民間医療機関への従事者確保対策は

市長一国や県の制度を利用し従事者の確保策を検討する

【問】市内の民間医療機関では、医療従事者が足りず、確保するのに大変苦慮しているが市の取り組み方は。

【答】民間医療機関の医療従事者の確保に向けては、人材の育成や勤務条件、勤務環境の改善などが重要と認識している。民間医療機関個々への対応は難しい面があると考え、医療従事者等を含め、育児と就労の両立に向けた延長保育や休日保育の態勢整備などに努めるとともに、久慈保健所や医師会等と意見を交換しながら、現状把握に努めてまいりたい。

薪ストーブの普及状況は

【問】薪ストーブ等利用拡大を図るため、支援事業補助金を設けているが、利用状況はまた、同事業の来年度に向けての予算状況は。

【答】木材の地産地消の推進が図られ、災害時等には暖房以外の用途としても活用できることから、薪ストーブ等の普及が進んでいる。林業振興と災害に強いまちづくりへの

効果も高いと捉えており、継続して進めていきたい。



次年度も期待される薪ストーブ等への補助

【問】震災以降市内の酪農家では、廃用牛を出荷制限され、飼育が経営を圧迫し、経営状況が悪化しているが、市の対策は。

【答】原発事故は、酪農経営に大きな影響を及ぼす中、平成24年9月末現在で廃用牛の出荷差し止め頭数は111頭で、厳しい経営状況と捉えている。今後、新岩手農業協同組合から、原発事故の損害賠償として請求していくと伺っている。

【問】原発被災地周辺のシイタケ原木が使用できず、久慈地域に出荷の要請があるよう

だが状況は。また、植菌に対する助成の利用状況と風評被害による乾燥シイタケ生産者への補償は。

【答】シイタケ原木は、管内の生産者を最優先に、余材が生じた場合は他地域にも出荷している。植菌の助成制度活用は3組合あり、現在原木不足は見受けられないが、関係機関等と連携し、原木不足等が生じないよう取り組む。また、風評被害等への賠償金の認定はなされていないが、ようやく平成23年9月以降の分が賠償されると伺っている。

【問】林道の維持管理で、林道付近の立木と森林所有者とのかかり方については。

【答】林道の維持管理は、路面補修のほか、災害等により倒木が発生した際には、通行の妨げとなることから所有者の承諾を得た上で処理を行っている。今後も、迅速な処理に努め、適切に維持管理を図ってまいりたい。

【その他の質問項目】三陸復興国立公園についてほか

● 一般質問

日本共産党久慈市議団 城内 仲悦 議員

ごみ処理の広域化は、交付要件とは無関係

市長—12月26日に協議し、今後の方針を決める予定

【問】広域ゴミ処理問題で、広域化すれば「10億円の節減」になると説明されてきたが、広域化と交付金の要件とは無関係である事が明らかになった。先の久慈市議会での答弁は、試算の見直しを図るとの事であったが、その進捗状況を示せ。

【答】広域ゴミ処理問題で、広域化すれば「10億円の節減」になると説明されてきたが、広域化と交付金の要件とは無関係である事が明らかになった。先の久慈市議会での答弁は、試算の見直しを図るとの事であったが、その進捗状況を示せ。

【問】市内の訪問介護事業者におけるヘルパー派遣の時給は、生活介護中心でも、身体介護中心でも650円で、最低賃金すれすれという実態だ。この実態を承知しているか。

高齢者にワクチンの予防接種を

【問】高齢者の健康管理にあって、肺炎球菌ワクチンの接種の促進は緊急の課題だ。市として同ワクチンの接種補助制度を早急に創設すべきでは。

【答】現在、同ワクチンは任意の予防接種となっている。国においてこれを含めた7つのワクチンの定期的予防接種

【問】高齡者の健康管理にあって、肺炎球菌ワクチンの接種の促進は緊急の課題だ。市として同ワクチンの接種補助制度を早急に創設すべきでは。

【問】市役所の駐車場用地を

一般質問

小中学校校舎の長寿命化計画は

教育長 — 文科省の指針に基づき、学校施設保全整備計画を検討していく

【問】小中学校施設のほとんどは、昭和40年代から昭和50年代にかけて建設されたものが多く、老朽化による修繕工事が集中しており、施設の延命化を進める必要がある。

【答】文部科学省が今年度4月に「学校施設の老朽化対策検討部会」を設置し、老朽化した学校施設の再生整備のあり方や推進方策について検討を進めている。これらの状況を踏まえ学校施設の保全整備計画を検討していきたい。

【問】予算執行は単年度で完了するのが基本で、執行が完了しない場合でも繰り越しは1回しか認められていない。震災関連事業など約62億円が繰り越し（使途が特定された繰り越し）となっている。繰り越しとなつていない予算と今年度予算の執行状況は。

【答】11月末時点での契約・発注済額は49億円余で約80%



資料整備が進む歴史民俗資料室

【問】歴史民俗資料室には民俗資料をはじめ、埋蔵文化財や鉄器など貴重な資料がある。常時開放に向けた計画は。

【答】建築基準法に適合するような改修や展示施設としての整備も必要で、多額の費用がかかる。教育委員会では市長に強く要望している。

【その他の質問項目】市民バス運行、道路の冠水対策

一般質問

公明党 山口健一 議員

公共施設のLED化の導入計画は

市長 — 財源を確保しながら計画的に導入

【問】電力会社が電気料金を上げるとしており、当市への影響も大きいと思う。そこで公共施設のLED化を推進すべきと思うが取り組みは。

【答】電力会社が電気料金を上げるとしており、当市への影響も大きいと思う。そこで公共施設のLED化を推進すべきと思うが取り組みは。



LED化された市民ホールの照明

【答】電気料金の値上げによる跳ね返りはあると思う。LED化により40%〜50%程度低減できると思っている。今

【問】流産・死産を繰り返す不育症は、子供を求める夫婦にとって大きな悩みで、多くの自治体で公費助成を行っているが、当市の考え方は。

【問】食育について学校だけでなく、作物を一緒に作るなど、家庭での食育も大切だと思いが取り組み方は。

【問】東日本大震災の発生から、1年9カ月になり、今後津波による堆積物を含めた不燃物や魚網等の災害廃棄物処理を本格的に実施していかなければならないが、進捗状況と、今後はどのようなスケジュールで処理をしていくのか。

【問】報道では、県の対応は「制度が変わった時に表現が吟味されず、他の発言を忘れた懸念がある」と言っている。しかし、制度が変わったのは岩手北部広域組合が始まる以前だ。今更こんなコメントはいかがなものか。

傍聴のご案内
本会議は、どなたでも傍聴できます。
市議会議員の活動や市政の運営について実際に見聞きしてみたいかがでしょうか。

全議員による議会改革推進特別委員会を設置

市議会では、これまで各会派の代表者で構成される議会改革検討委員会（桑田鉄男委員長）を設置し、約1年2ヶ月にわたり議会改革の検討を行ってきました。

委員会では、議論を重ねた結果として、平成24年12月6日に議長に対し、今後さらに議会改革を推進すべきとした答申書を提出しました。

この答申を受け、議会改革を検討する段階から具体的に推進する段階へと進めるため、さきの12月定例会において、議長を除く全議員で構成される「議会改革推進特別委員会」

が新たに設置され、委員長には桑田鉄男議員、副委員長には小野寺勝也議員が選出されました。

特別委員会では、さらに三つの専門的な分科会を組織し、それぞれの分科会で改革事項に関する詳細かつ効率的な議論や研究を進めることにより、着実な推進を図ってまいります。

各分科会の委員は次のとおりです。

●**条例策定専門部会**：（おもに議会基本条例の策定や一般質問など議会運営全般に関する改革を進めます）

傍聴席からひとつ

市議会を傍聴して

斉藤 マス子さん

久慈市長内町



私は衆議院選挙の期日前投票のため市役所を訪れた際に、12月定例会の一般質問がある事を知り、どのような雰囲気か知りたくて傍聴いたしました。3階の傍聴席に入って座っ

ていると職員の方が声をかけてきました。議場では帽子を取ってくださいと丁寧に教えていただきました。

今回、質問と答弁を聞いて感じたことは、議員の方にもよると思いますが、質問の前置きが長かったり、何回も同じようなことを聞いているような気がしました。もっと簡単に、内容のある質問、答弁をしてはと思いました。

また、再質問、関連質問の時、市長や市職員の顔ばかりが見えて、議員が話す顔、表情がわかりませんでした。インターネットでも議会中継をしているようですが、直

接見に来た人に、もっと討論している姿を見せれば、議会に興味を持てるのではないかと思います。

11月に土風館で行われた議会報告会に知人で行った時は、直接議員の顔が見れたし、市民から質問、意見等を言う場ができて非常に良いことと感じました。

初めての報告会だったので、何を質問したらよいかとまどいましたが、今度開催されたら質問できるように、広報を読むなど、市政に関すること、いろいろ興味をもち勉強していきたいと思います。



編集後記

広報編集特別委員会

委員 藤島文男

つつがなく迎えられた新年を、心からお祝い申し上げます。一昨年の大震災から2年目の年、復旧・復興に全力で取り組んで行きたいものです。

久慈市議会では、議会活動のさらに活性化を図るため議会改革検討委員会において、

○市民にとってわかりやすい開かれた議会

○市民に対し、議決責任と説明責任を果たし、政策提案に取り組む議会

○市民本位の議会改革に継続的に取り組む議会

の三つの議会改革の視点に立ち検討を重ねてきました。

そして、12月定例会において「議会改革推進特別委員会」を設置し、三つの専門部会で、議会改革を推進することになりました。

広報広聴専門部会では、「議会報告会」の開催などの周知の取り組みや議会HPの充実、「くじ市議会だより」を「知らせる広報」から、「知ってもらう広報」として改革していきたいと思



再生紙と大豆インクを使用しています